

## 性質

冷涼な気候を好み生育適温は10~20℃です。発芽適温は15~20℃で、40℃以上になると発芽が抑制されます。生育日数は春や秋は30~40日、夏は20日程度ですが、収穫が遅れるとスが入り裂根が多くなります。

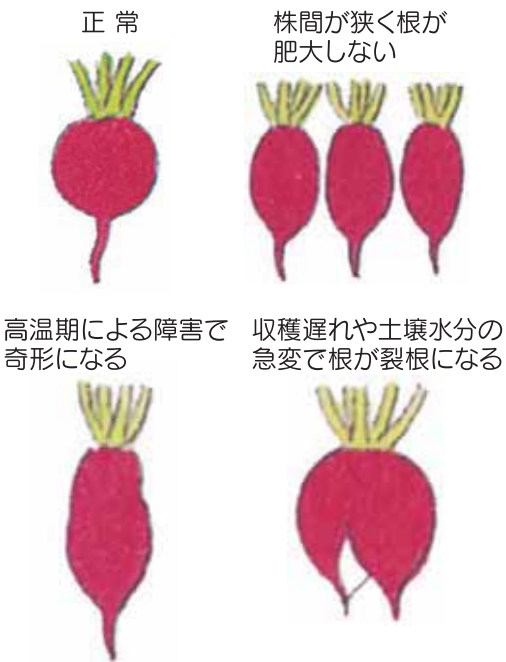
## 品種

- レッドチャイム…濃赤色で裂根が少なく収穫時期が長い
- カラフルファイブ…根色が赤・白・ピンク・うす桃紫・紫の混合でカラフル

## 栽培のポイント

- 水はけがよく、砕土の良好な土壌で色つやのよいものが収穫できる
- 生育日数が短いので他の野菜の前作や後作、間作を利用して栽培ができる
- 収穫適期の期間が短いので、収穫時期を想定して種まきの時期を分散させる

## 不良根の原因



## 今回の家庭菜園は…ラディッシュです!

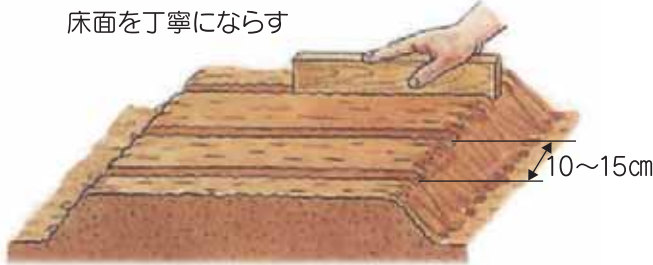
### 1 畑の準備

畑全面に元肥をばらまいて20cm程度の深さによく耕す  
 <1㎡あたり>  
 苦土石灰 100g  
 化成肥料 50g



### 2 種まき

床面を丁寧にならす

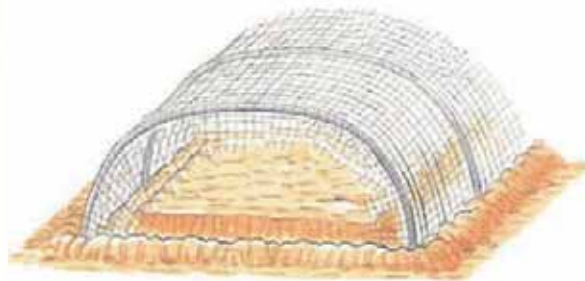


板切れ(幅2cmのものを使用)で深さ1cmの溝をつける



種を1cm間隔くらいにまきつけ、1cm厚さに覆土する  
 種まき後、芽が出るまでの間は乾燥させないようにたっぷりと水やりを行う

種まき後、サンサンネットなどで被覆することによりジノミやアブラムシ、アオムシなどの被害を軽減させることができる(生育期間中は被覆しておきます)



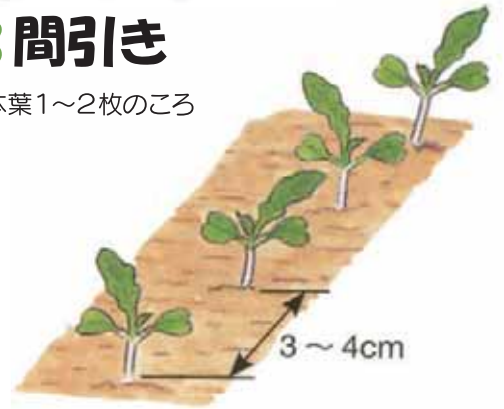
サンサンネットはJA営農資材センターでお取り扱いしていますので、ご利用ください



2.3m×10m 2,884円(税込)  
 2.7m×10m 3,413円(税込)

### 3 間引き

本葉1~2枚のころ



株間を十分に与えると根がよく肥大する

### 4 害虫対策

殺虫剤散布



本葉発生始まりまでジノミ・アブラムシ・アオムシなどの防除を行う

### 5 収穫

本葉5~6枚、葉の長さ4~5cm、根径2~3cm程度になったらものから選んで収穫する



## プランター栽培にも最適

ベランダや日当たりの良い場所で、収穫時に合わせて計画的に種をまく

露地栽培と同様に、幅2cm、深さ1cmの溝を条間10~15cmにつけ、1cm程度の間隔に種をまき、1cm程度の覆土をする



種まき後、芽が出るまでの間は乾燥させないようにたっぷりと水やりをする。芽が出た後は土の表面が乾いた時にたっぷりと水やりをする。

写真のようにプランターにトンネル支柱を交差させてサンサンネットなどを掛けても害虫対策に効果がある

プランター栽培では本葉発生始めに株間2~3cmに間引く



根の肥大が良いものから収穫する

## 食のはなしラディッシュ



ラディッシュは見た目がカブに似ていますが、アブラナ科のダイコン属でダイコンの一種です。

ラディッシュにはアミラーゼというデンプンを糖に分解し、体が糖を吸収する作用を助ける効果や消化を助けて胃腸の働きを促す働きがあるので、胃もたれや胸やけなどにも効果があります。また、赤い皮の部分には、美肌などの効果があるビタミンCがたくさん含まれているので、皮を剥かずに食べるのがオススメです!

スーパーなどでラディッシュを選ぶときは、葉にハリがあり新鮮で根の部分は色が鮮やかなものを選ぶ

ようにしましょう。

ラディッシュの葉はえぐみが少なく柔らかいので、お浸しや和え物、お味噌汁に入れてもおおいしく食べられるので、捨てずに食べましょう!

## 保存方法

新鮮なうちに食べるのがオススメです。保存する場合は葉の部分と根の部分を切り離し、湿らせたキッチンペーパーにくるみフリーザーバッグや密封容器に入れて冷蔵保存しましょう。